

II 授業科目配当表、科目担当者表

1. 授業科目配当表

◆令和3年度1年生適用

部門	分野	授業科目名	学年	1年		2年		3年		4年		5年		6年		必修 単位	選択 単位	卒業要件		
				春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋					
教養基礎科目	教養基礎科目	宗 教 学 I			2											2		4 単位修得すること。		
		宗 教 学 II				2										2				
		心 理 学 I			2												2		4 単位修得すること。	
		心 理 学 II				2										2				
		哲 学 I	2															2	6 単位以上修得すること。	
		哲 学 II		2														2		
		論 理 学 I	2																	2
		論 理 学 II		2																2
		文 学 I	2																	2
		文 学 II		2																2
		美 術 I	2																	2
		美 術 II		2																2
		法 学 I	2																	2
		法 学 II		2																2
		政 治 学 I	2																	2
		政 治 学 II		2																2
		経 済 学 I	2																	2
		経 済 学 II		2																2
		社 会 学 I	2																	2
		社 会 学 II		2																2
		教 育 学 I	2																	2
		教 育 学 II		2																2
		地 理 学 I	2																	2
		地 理 学 II		2																2
		歴 史 学 I	2																	2
		歴 史 学 II		2																2
化 学 の 基 礎	2																2			
ドイツ語 I (基礎)	1																1			
ドイツ語 II (基礎)		1															1			
中国語 I (基礎)	1																1			
中国語 II (基礎)		1															1			
フランス語 I (基礎)	1																1			
フランス語 II (基礎)		1															1			
歯科基礎科学科目	歯科基礎科学科目	物 理 学 I	2													2		6 単位修得すること。		
		物 理 学 II		2												2				
		物 理 学 III			2												2			
		化 学 I	2														2			
		化 学 II		2													2			
		化 学 実 習	1													1		6 単位修得すること。		
		化 学 実 習		1											1					
		生 物 学 I		2													2		8 単位修得すること。	
		生 物 学 II			2											2				
		生 物 学 実 習	2														2			
生 物 学 の 基 礎	2														2					
情 報 統 計 学 I	2														2		4 単位修得すること。			
情 報 統 計 学 II		2												2						
外国語科目	外国語科目	英 語 I a	1													1		6 単位修得すること。		
		英 語 I b		1												1				
		英 語 II a			1											1				
		英 語 II b				1										1				
		英 会 話 I	1													1				
		英 会 話 II		1												1				
健康科学科目	健康科学科目	ス ポ ー ツ 科 学 I	1													1		2 単位修得すること。		
		ス ポ ー ツ 科 学 II		1												1				
卒業要件															40	6	46 単位			

部門	授業科目名	開講学年	自由 単位
自由 選択 科目	海 外 事 情 I・II	1～6	各2
	海 外 事 情 III・IV	1～6	各1
	サ-ビスラーニング実習I～IV	1～6	各1
	課 題 解 決 型 演 習 I～IV	1～6	各2
	長 期 インターンシップ	2～6	4
	地 域 連 携 学 A～D	1～6	各2
	自由選択科目の単位は卒業に必要な単位数に算入されない。		

部門	授業科目名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		必修 単位	卒業要件
		春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
専門 教育 科目	歯学入門セミナーⅠ	1												1	165単位修得すること
	歯学入門セミナーⅡ	1												1	
	歯学入門セミナーⅢ	1												1	
	歯学入門セミナーⅣ		1											1	
	歯学入門セミナーⅤ			1										1	
	情報の科学	1												1	
	歯の構造			1										1	
	実習：歯の構造			1										1	
	細胞の構造と機能				1	1								2	
	実習：細胞の構造と機能				1	2								3	
	人体の構造				2									2	
	実習：人体の構造				5									5	
	人体の機能				2	1.5								3.5	
	実習：人体の機能				1	0.5								1.5	
	生命の分子の基盤				2	1.5								3.5	
	実習：生命の分子の基盤				1	0.5								1.5	
	歯科基礎科学				1									1	
	生体材料・歯科材料				1	2								3	
	実習：生体材料・歯科材料					2								2	
	社会と歯学Ⅰ					1								1	
	実習：歯冠形成					1								1	
	臨床医学（外科）Ⅰ					1								1	
	病因・病態・診断						2	2						4	
	実習：病因・病態・診断						2	2						4	
	感染と免疫						2	1						3	
	実習：感染と免疫							2						2	
	生体と薬物						2	1						3	
	実習：生体と薬物							2						2	
	社会と歯学Ⅱ					1	1							2	
	硬組織疾患の病態と治療					1	1							2	
	実習：硬組織疾患の病態と治療							2						2	
	医療コミュニケーション学						1							1	
	臨床歯科補綴学							1						1	
	冠・橋義歯補綴					1								1	
	実習：冠・橋義歯補綴						2							2	
	放射線・画像診断学（画像検査）Ⅰ						1							1	
	臨床医学（内科）						1	1						2	
	臨床医学（外科）Ⅱ						1							1	
	口腔・顎顔面領域の疾患Ⅰ-1							1						1	
	口腔・顎顔面領域の疾患Ⅱ-1							1						1	
	顎顔面部の成長発育と不正咬合							1						1	
	小児の歯科治療（Ⅰ）						1							1	
	社会と歯学Ⅲ								1					1	
	実習：社会と歯学									2				2	
	歯髓組織の常態と疾患								1	1				2	
	実習：歯髓組織の常態と疾患									2				2	
	歯周組織疾患の病態と治療								1	1				2	
	実習：歯周組織疾患の診断と治療									2				2	
	部分欠損補綴								1					1	
	実習：部分欠損補綴									2				2	
顎顔面補綴									1				1		
全部欠損補綴								1					1		
実習：全部欠損補綴									2				2		
高齢者・在宅歯科治療								1	1				2		
インプラント歯科学								1					1		
実習：インプラント歯科学								1					1		
口腔・顎顔面領域の疾患Ⅰ-2								1					1		
口腔・顎顔面領域の疾患Ⅱ-2								1					1		
実習：口腔・顎顔面領域の疾患									1				1		
不正咬合の診断と治療								1					1		
実習：不正咬合の診断と治療								2					2		
小児の歯科治療（Ⅱ）								1					1		
実習：小児の歯科治療								1					1		
障害者の歯科治療									1				1		
放射線・画像診断学（画像検査）Ⅱ								1					1		
歯科麻酔									1				1		
臨床医学（小児科）								1					1		
臨床予備実習									3				3		
臨床実習・総合歯学・総合研修										13	13	7	11	44	
隣接臨床医学												3		3	
歯科法医学／歯科東洋医学／スポーツ歯学												1		1	
総合示説（基礎医学示説・臨床医学示説）												2		2	
実習：歯科臨床解剖学												2		2	
卒業要件	小計	4	4	17	14	17	20	17	20	13	13	13	13	165	165単位

◆令和2年度1年生適用

部門	分野	授業科目名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		必修 単位	選択 単位	卒業要件
			春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
教養基礎科目	宗 教	宗 教 学 I			2										2		4 単位修得すること。
		宗 教 学 II				2									2		
	心 理	心 理 学 I			2										2		4 単位修得すること。
		心 理 学 II				2									2		
	哲 学	哲 学 I	2													2	6 単位以上修得すること。
		哲 学 II		2												2	
	論 理	論 理 学 I	2													2	
		論 理 学 II		2												2	
	文 学	文 学 I	2													2	
		文 学 II		2												2	
	美 術	美 術 I	2													2	
		美 術 II		2												2	
	法 学	法 学 I	2													2	
		法 学 II		2												2	
	政 治	政 治 学 I	2													2	
		政 治 学 II		2												2	
	経 済	経 済 学 I	2													2	
		経 済 学 II		2												2	
	社 会	社 会 学 I	2													2	
		社 会 学 II		2												2	
	教 育	教 育 学 I	2													2	
		教 育 学 II		2												2	
	地 理	地 理 学 I	2													2	
		地 理 学 II		2												2	
	歴 史	歴 史 学 I	2													2	
		歴 史 学 II		2												2	
	教養教育科目	化 学 の 基 礎	2													2	
		ドイツ語 I (基礎)	1													1	
ドイツ語 II (基礎)			1												1		
中国語 I (基礎)		1													1		
中国語 II (基礎)			1												1		
フランス語 I (基礎)		1													1		
フランス語 II (基礎)			1												1		
物 理 学 I		2													2	6 単位修得すること。	
物 理 学 II	2													2			
物 理 学 III		2												2			
化 学	化 学 I	2													2	6 単位修得すること。	
	化 学 II		2												2		
化 学 実 習	化 学 実 習 I	1													1	8 単位修得すること。	
	化 学 実 習 II		1												1		
生 物 学	生 物 学 I	2													2	4 単位修得すること。	
	生 物 学 II		2												2		
生 物 学 実 習	生 物 学 実 習 I	2													2	6 単位修得すること。	
	生 物 学 実 習 II		2												2		
情 報 統 計 学	情 報 統 計 学 I	2													2	4 単位修得すること。	
	情 報 統 計 学 II		2												2		
外 国 語 科 目	英 語 I a	1													1	6 単位修得すること。	
	英 語 I b	1													1		
	英 語 II a		1												1		
	英 語 II b		1												1		
	英 会 話 I	1													1		
英 会 話 II		1												1			
健 康 総 合 科 学 科 目	ス ポ ー ツ 科 学 I	1													1	2 単位修得すること。	
	ス ポ ー ツ 科 学 II		1												1		
卒業要件															40	6	46 単位

部門	授業科目名	開講学年	自由 単位
自由 選択 科目	海 外 事 情 I・II	1～6	各2
	海 外 事 情 III・IV	1～6	各1
	サ ー ビ ス ラ ー ニ ン グ 実 習 I～IV	1～6	各1
	課 題 解 決 型 演 習 I～IV	1～6	各2
	長 期 イ ン タ ー ン シ ッ プ	2～6	4
	地 域 連 携 学 A～D	1～6	各2
自由選択科目の単位は卒業に必要な単位数に算入されない。			

部門	授業科目名	学年		1年	2年	3年	4年	5年	6年	必修 単位	卒業要件				
		春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			春	秋		
専門教育科目	歯学入門セミナーⅠ	1								1	174 単位修得すること				
	歯学入門セミナーⅡ	1								1					
	歯学入門セミナーⅢ	1								1					
	歯科補綴学総論	1								1					
	歯学入門セミナーⅣ		1							1					
	歯学入門セミナーⅤ		1							1					
	歯科基礎科学		1							1					
	情報の科学		1							1					
	人体の機能				2	1.5						3.5			
	実習：人体の機能				1	0.5						1.5			
	生命の分子の基盤				2	1.5						3.5			
	実習：生命の分子の基盤				1	0.5						1.5			
	生体材料・歯科材料				1	2						3			
	人体の構造				2							2			
	実習：人体の構造				5							5			
	歯の構造				1							1			
	実習：歯の構造				1							1			
	細胞の構造と機能				2							2			
	実習：細胞の構造と機能					3						3			
	実習：生体材料・歯科材料					2						2			
	実習：歯冠形成					1						1			
	社会と歯学Ⅰ					1						1			
	全部欠損補綴					1						1			
	放射線・画像診断学（画像検査）1					1						1			
	臨床医学（外科1）					1						1			
	社会と歯学Ⅱ						1	1				2			
	病因・病態・診断						2	2				4			
	実習：病因・病態・診断						2	2				4			
	感染と免疫						2	1				3			
	生体と薬物						2	1				3			
	硬組織疾患の病態と治療						1	1				2			
	実習：硬組織疾患の病態と治療						2	2				4			
	臨床医学（内科）						1	1				2			
	医療コミュニケーション学						1					1			
	実習：全部欠損補綴						4					4			
	検査における医療情報						1					1			
	臨床医学（外科2）						1					1			
	実習：感染と免疫							2				2			
	実習：生体と薬物							2				2			
	冠・橋義歯補綴						1					1			
	口腔・顎顔面領域の疾患Ⅰ-1						1					1			
	口腔・顎顔面領域の疾患Ⅱ-1						1					1			
	顎顔面部の成長発育と不正咬合						1					1			
	小児の歯科治療（1）						1					1			
	歯髓組織の常態と疾患							1	1			2			
	歯周組織疾患の病態と治療							1	1			2			
	社会と歯学Ⅲ							1				1			
	放射線・画像診断学（画像検査）2							1				1			
	口腔・顎顔面領域の疾患Ⅰ-2							1				1			
	口腔・顎顔面領域の疾患Ⅱ-2							1				1			
小児の歯科治療（2）							1			1					
部分欠損補綴							1			1					
不正咬合の診断と治療							1			1					
実習：冠・橋義歯補綴							4			4					
実習：小児の歯科治療							1			1					
実習：不正咬合の診断と治療							2			2					
臨床医学（小児科）							1			1					
インプラント歯科学							1			1					
実習：インプラント歯科学							2			2					
実習：社会と歯学								2		2					
実習：歯髓組織の常態と疾患								2		2					
実習：歯周組織疾患の診断と治療								2		2					
実習：部分欠損補綴								4		4					
実習：口腔・顎顔面領域の疾患								1		1					
歯科麻酔								1		1					
臨床予備実習								3		3					
高齢者・在宅歯科治療								1		1					
障害者の歯科治療								1		1					
顎顔面補綴								1		1					
臨床実習・総合歯学・総合研修								13	13	7	11	44			
隣接臨床医学										3		3			
歯科法医学／歯科東洋医学／スポーツ歯学										1		1			
総合示説（基礎医学示説・臨床医学示説）										2		2			
実習：歯科臨床解剖学										2		2			
卒業要件	小計	4	4	18	16	20	20	20	20	13	13	13	13	174	174 単位

◆平成 27 年度以降平成 31 年度までの入学者に適用 (15D 以降 19 D まで)

部門	分野	授業科目名	学年		1年 春:秋	2年 春:秋	3年 春:秋	4年 春:秋	5年 春:秋	6年 春:秋	必修 単位	選択 単位	卒業要件		
			1年	2年											
教養基礎科目	教養基礎科目	宗 教 学 I			2						2		4 単位修得すること。		
		宗 教 学 II			2						2				
		心 理 学 I			2							2		4 単位修得すること。	
		心 理 学 II			2						2				
		哲 学 I	2										2	それぞれの科目「I」 「II」のうちから合計 6 単位修得すること。	
		哲 学 II	2									2			
		論 理 学 I	2										2		
		論 理 学 II	2										2		
		文 学 I	2										2		
		文 学 II	2										2		
		美 術 学 I	2										2		
		美 術 学 II	2										2		
		法 学 I	2										2		
		法 学 II	2										2		
		政 治 学 I	2										2		
		政 治 学 II	2										2		
		経 済 学 I	2										2		
		経 済 学 II	2										2		
	社 会 学 I	2										2			
	社 会 学 II	2										2			
	教 育 学 I	2										2			
	教 育 学 II	2										2			
	地 理 学 I	2										2			
	地 理 学 II	2										2			
	歴 史 学 I	2										2			
	歴 史 学 II	2										2			
	教養教育科目	歯科基礎科学科目	物 理 学 I	2								2		6 単位修得すること。	
			物 理 学 II	2								2			
			物 理 学 実 習 I	2									2		
			物 理 学 実 習 II	2									2		
			化 学 I	2									2		6 単位取得すること。
			化 学 実 習 I	1								1			
			化 学 実 習 II	1									1		
生 物 学 I			2									2		6 単位修得すること。	
生 物 学 II		2									2				
生 物 学 実 習		2									2				
情 報 統 計 学 I		2									2		4 単位修得すること。		
情 報 統 計 学 II		2									2				
外国語科目		英 語 I a	1									1		6 単位修得すること。	
		英 語 I b	1									1			
		英 語 II a	1									1			
	英 語 II b	1									1				
	英 会 話 I	1									1				
	英 会 話 II	1									1				
	ド イ ツ 語 I	1										1	ドイツ語、中国語また はフランス語のいずれ か 2 単位修得すること。		
	ド イ ツ 語 II	1										1			
	中 国 語 I	1										1			
	中 国 語 II	1										1			
フ ラ ン ス 語 I	1										1				
フ ラ ン ス 語 II	1										1				
健康科学科目	ス ポ ー ツ 科 学 I	1									1		2 単位修得すること。		
	ス ポ ー ツ 科 学 II	1									1				
卒業要件											38	8	46 単位		

部門	授業科目名	開講学年	自由 単位
自由 選択 科目	物 理 学 の 基 礎	1	2
	化 学 の 基 礎	1	2
	生 物 学 の 基 礎	1	2
	海 外 事 情 I・II	1～6	各2
	海 外 事 情 III・IV	1～6	各1
	サービスマーケティング実習 I～IV	1～6	各1
	課題解決型演習 I～IV	1～6	各2
	長期インターンシップ	2～6	4
	地 域 連 携 学 A～D	1～6	各2
自由選択科目の単位は卒業に必要な単位数に算入されない。			

部門	授業科目名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		必修 単位	卒業要件
		春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
専門教育科目	歯学入門セミナーⅠ	1												1	174 単位修得すること
	歯学入門セミナーⅡ	1												1	
	歯学入門セミナーⅢ	1												1	
	歯科補綴学総論	1												1	
	歯学入門セミナーⅣ		1											1	
	歯学入門セミナーⅤ		1											1	
	歯科基礎科学		1											1	
	情報の科学		1											1	
	人体の機能				2	1.5								3.5	
	実習：人体の機能				1	0.5								1.5	
	生命の分子の基盤				2	1.5								3.5	
	実習：生命の分子の基盤				1	0.5								1.5	
	生体材料・歯科材料				1	2								3	
	人体の構造				2									2	
	実習：人体の構造				5									5	
	歯の構造				1									1	
	実習：歯の構造				1									1	
	細胞の構造と機能				2									2	
	実習：細胞の構造と機能					3								3	
	実習：生体材料・歯科材料					2								2	
	実習：歯冠形成					1								1	
	社会と歯学Ⅰ					1								1	
	全部欠損補綴					1								1	
	放射線・画像診断学（画像検査）1					1								1	
	臨床医学（外科1）					1								1	
	社会と歯学Ⅱ						1	1						2	
	病因・病態・診断						2	2						4	
	実習：病因・病態・診断						2	2						4	
	感染と免疫						2	1						3	
	生体と薬物						2	1						3	
	硬組織疾患の病態と治療						1	1						2	
	実習：硬組織疾患の病態と治療						2	2						4	
	臨床医学（内科）						1	1						2	
	医療コミュニケーション学						1							1	
	実習：全部欠損補綴						4							4	
	検査における医療情報						1							1	
	臨床医学（外科2）						1							1	
	実習：感染と免疫							2						2	
	実習：生体と薬物							2						2	
	冠・橋義歯補綴							1						1	
	口腔・顎顔面領域の疾患Ⅰ-1							1						1	
	口腔・顎顔面領域の疾患Ⅱ-1							1						1	
	顎顔面部の成長発育と不正咬合							1						1	
	小児の歯科治療（1）							1						1	
	歯髓組織の常態と疾患								1	1				2	
	歯周組織疾患の病態と治療								1	1				2	
	社会と歯学Ⅲ								1					1	
	放射線・画像診断学（画像検査）2								1					1	
	口腔・顎顔面領域の疾患Ⅰ-2								1					1	
	口腔・顎顔面領域の疾患Ⅱ-2								1					1	
小児の歯科治療（2）								1					1		
部分欠損補綴								1					1		
不正咬合の診断と治療								1					1		
実習：冠・橋義歯補綴								4					4		
実習：小児の歯科治療								1					1		
実習：不正咬合の診断と治療								2					2		
臨床医学（小児科）								1					1		
インプラント歯科学								1					1		
実習：インプラント歯科学								2					2		
実習：社会と歯学									2				2		
実習：歯髓組織の常態と疾患									2				2		
実習：歯周組織疾患の診断と治療									2				2		
実習：部分欠損補綴									4				4		
実習：口腔・顎顔面領域の疾患									1				1		
歯科麻酔									1				1		
臨床予備実習									3				3		
高齢者・在宅歯科治療									1				1		
障害者の歯科治療									1				1		
顎顔面補綴									1				1		
臨床実習・総合歯学・総合研修										13	13	7	11	44	
隣接臨床医学												3		3	
歯科法医学／歯科東洋医学／スポーツ歯学												1		1	
総合示説（基礎医学示説・臨床医学示説）												2		2	
実習：歯科臨床解剖学												2		2	
卒業要件	小計	4	4	18	16	20	20	20	20	13	13	13	13	174	174 単位

◆平成 26 年度以前入学者、平成 27 年度編入学者適用 (14D以前)

部門	分野	授業科目名	学年		1年	2年	3年	4年	5年	6年	総時 間数	必修 単位	選択 単位	卒業要件
			春	秋	春	秋	春	秋	春	秋				
教養 基礎科目	宗 教 学	I	30								30	2		4 単位修得すること。
		II		30							30	2		
	心 理 学	I	30								30	2		4 単位修得すること。
		II		30							30	2		
	哲 学	I	30								30		2	それぞれの科目「I」 「II」のうちから合計 6 単位修得すること。
		II		30							30		2	
	論 理 学	I	30								30		2	
		II		30							30		2	
	文 学	I	30								30		2	
		II		30							30		2	
	美 術 学	I	30								30		2	
		II		30							30		2	
	法 学	I	30								30		2	
		II		30							30		2	
	政 治 学	I	30								30		2	
		II		30							30		2	
	経 済 学	I	30								30		2	
		II		30							30		2	
	社 会 学	I	30								30		2	
		II		30							30		2	
	教 育 学	I	30								30		2	
		II		30							30		2	
	地 理 学	I	30								30		2	
		II		30							30		2	
	歴 史 学	I	30								30		2	
		II		30							30		2	
	教養 教育科目	物 理 学	I	30							30	2		6 単位修得すること。
			II		30						30	2		
物 理 学 実 習				60							60	2		
化 学		I	30								30	2	6 単位修得すること。	
		II		30							30	2		
化 学 実 習		I	30								30	1		
		II		30							30	1		
生 物 学		I	30								30	2	6 単位修得すること。	
		II		30							30	2		
生 物 学 実 習			60							60	2			
情 報 統 計 学	I	30								30	2	4 単位修得すること。		
	II		30							30	2			
外 国 語 科 目	英 語 I	a	30							30	1	6 単位修得すること。		
		b		30						30	1			
	英 語 II	a		30						30	1			
		b		30						30	1			
	英 会 話	I	30							30	1			
		II		30						30	1			
	ド イ ツ 語	I	30							30		1	ドイツ語、中国語ま たはフランス語のい ずれか 2 単位修得す ること。	
		II		30						30		1		
	中 国 語	I	30							30		1		
		II		30						30		1		
フ ラ ン ス 語	I	30							30		1			
	II		30						30		1			
健 康 総 合 科 学 科 目	ス ポ ー ツ 科 学	I	30							30	1	2 単位修得すること。		
		II		30						30	1			
卒業要件		小計	465	465						930	38	8	46 単位	

部門	授業科目名	開講学年	自由 単位
自由 選択 科目	物 理 学 の 基 礎	1	2
	化 学 の 基 礎	1	2
	生 物 学 の 基 礎	1	2
	海 外 事 情 I・II	1～6	各2
	海 外 事 情 III・IV	1～6	各1
自由選択科目の単位は卒業に必要な単位数に算入されない。			

部門	授業科目名	学年						総時間数	必修単位	卒業要件					
		1年		2年		3年					4年		5年		6年
		春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
専 門 教 育 科 目	歯科学概論/基礎系歯学体験実習	30	30									60	2	172 単位修得すること。	
	人体の構造			60								60	2		
	実習：人体の構造			150								150	5		
	歯の構造			30								30	1		
	実習：歯の構造			30								30	1		
	細胞の構造と機能			60								60	2		
	実習：細胞の構造と機能				90							90	3		
	頭頸部の基本構造										60	60	2		
	人体の機能			60	45								105		3 1/2
	実習：人体の機能			15	30								45		1 1/2
	生命の分子の基盤			60	45								105		3 1/2
	実習：生命の分子の基盤			15	30								45		1 1/2
	病因・病態・診断					60	60						120		4
	実習：病因・病態・診断					60	60						120		4
	感染と免疫					60	30						90		3
	実習：感染と免疫						60						60		2
	生体と薬物					60	30						90		3
	実習：生体と薬物						60						60		2
	生体材料・歯科材料			30	60								90		3
	実習：生体材料・歯科材料					60							60		2
	硬組織疾患の病態、診断と治療					30	15	15					60		2
	実習：硬組織疾患の診断と治療						45	45					90		3
	歯髓組織の常態と疾患							30	30				60		2
	実習：歯髓組織の常態と疾患								60				60		2
	歯周組織の常態、病態と病因					30							30		1
	歯周疾患の診断と治療法							30					30		1
	実習：歯周治療の基礎							60					60		2
	歯の欠損				30								30		1
	全部欠損補綴					30							30		1
	実習：全部欠損補綴						120						120		4
	部分欠損補綴						30						30		1
	実習：部分欠損補綴							120					120		4
	冠・橋義歯補綴						30						30		1
	実習：冠・橋義歯補綴							60	60				120		4
	実習：歯冠形成				30								30		1
	口腔・顎顔面領域の疾患Ⅰ							30	30				60		2
	口腔・顎顔面領域の疾患Ⅱ							30	30				60		2
	歯科麻酔								30				30		1
	画像検査							30	30				60		2
	歯科臨床検査					30							30		1
	小児の歯科治療							30	30				60		2
	実習：小児の歯科治療								30				30		1
	顎顔面の成長発育と不正咬合					30							30		1
	不正咬合の診断と治療						30						30		1
	実習：不正咬合の診断と治療							60					60		2
社会と歯学			30	90								120	4		
実習：社会と歯学					60							60	2		
歯科法医学								30				30	1		
臨床医学（内科）							30	30				60	2		
臨床医学（小児科）								30				30	1		
臨床医学（外科）							30	30				60	2		
隣接臨床医学								90				90	3		
臨床予備実習								180				180	4		
臨床実習・総合歯学・総合研修								360	585	540	495	1,980	44		
歯科基礎科学			30									30	1		
情報の科学				30								30	1		
歯科東洋医学/スポーツ歯学/歯科の歴史					30							30	1		
医の原則				30								30	1		
歯科医療における安全性				30								30	1		
歯科医師の基本的態度					30							30	1		
総合示説								30	30			60	2		
顎顔面補綴								30				30	1		
インプラント								30				30	1		
生涯学習/対人関係能力				30								30	1		
高齢者の歯科治療								30				30	1		
障害者の歯科治療								30				30	1		
卒業要件	小計	30	30	570	540	570	600	600	600	615	570	555	5,880	172	172 単位

Ⅲ 各学年での授業科目及び履修

2～4年生の履修は、歯学教育モデル・コア・カリキュラムに準じたものとなります。

◆2年生

履修科目は、授業科目配当表を参照してください。

◆3年生

履修科目は、授業科目配当表を参照してください。

◆4年生

履修科目は、授業科目配当表を参照してください。

秋学期には全ての講義、実習が終了するとともに臨床予備実習が始まります。また、秋学期終了直前に共用試験が実施され、定期試験、実習とともに進級判定に加えます。

◆5年生

春学期、秋学期ともに「診療参加型臨床実習」になります。なお秋学期には総合歯学試験、共用試験を行い、実習とともに進級判定に加えます。

◆6年生

春学期は基礎および臨床歯科医学関係の総合示説、隣接臨床医学、歯科臨床解剖学（実習）、臨床実習が実施されます。なお、講義、実習及び総合示説の結果とともに卒業試験受験資格判定に加えます。

●歯学部進級及び卒業要件一覧表（講義及び実習）（令和3年度以降入学者に適用）

1. 2年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
(1) 教養基礎科目	3科目以上	6単位修得
(2) 歯科基礎科学科目	13科目	24単位修得
(3) 外国語科目	6科目	6単位修得
(4) 健康総合科学科目	2科目	2単位修得
(5) 専門教育科目	8科目	8単位修得
合計	32科目以上	46単位以上修得
2. 3年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
(1) 教養基礎科目	4科目	8単位修得
(2) 専門教育科目	14科目	31単位修得
(3) 1年生必修科目の未修得科目	修得	修得
3. 4年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
専門教育科目	20科目	37単位修得
4. 5年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
(1) 専門教育科目	26科目	37単位修得
(2) 共用試験（CBT・OSCE）		合格
5. 6年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
(1) 専門教育科目	1科目	26単位修得
(2) 共用試験（Post-CC PX）		合格
6. 卒業の要件		
6年生で次の各号を満たすこと		
(1) 専門教育科目	5科目	26単位修得
(2) 卒業試験		合格

●歯学部進級及び卒業要件一覧表（講義及び実習）（令和2年度入学者に適用）

1. 2年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
（1）教養基礎科目	3科目以上	6単位修得
（2）歯科基礎科学科目	13科目	24単位修得
（3）外国語科目	6科目	6単位修得
（4）健康総合科学科目	2科目	2単位修得
（5）専門教育科目	8科目	8単位修得
	合計	32科目以上 46単位以上修得
2. 3年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
（1）教養基礎科目	4科目	8単位修得
（2）専門教育科目	17科目	34単位修得
（3）1年生必修科目の未修得科目		修得
3. 4年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
専門教育科目	19科目	40単位修得
4. 5年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
（1）専門教育科目	25科目	40単位修得
（2）共用試験（CBT・OSCE）		合格
5. 6年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
（1）専門教育科目	1科目	26単位修得
（2）共用試験（Post-CC PX）		合格
6. 卒業の要件		
6年生で次の各号を満たすこと		
（1）専門教育科目	5科目	26単位修得
（2）卒業試験		合格

●歯学部進級及び卒業要件一覧表（講義及び実習）（平成27年度以降平成31年度までの入学者に適用）

1. 2年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
（1）教養基礎科目	3科目	6単位修得
（2）歯科基礎科学科目	12科目	22単位修得
（3）外国語科目	8科目	8単位修得
（4）健康総合科学科目	2科目	2単位修得
（5）専門教育科目	8科目	8単位修得
	合計	33科目以上 46単位以上修得
2. 3年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
（1）教養基礎科目	4科目	8単位修得
（2）専門教育科目	17科目	34単位修得
（3）1年生必修科目の未修得科目		修得
3. 4年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
専門教育科目	19科目	40単位修得
4. 5年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
（1）専門教育科目	25科目	40単位修得
（2）共用試験（CBT・OSCE）		合格
5. 6年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと		
（1）専門教育科目	1科目	26単位修得
（2）共用試験（Post-CC PX）		合格

6. 卒業の要件

6年生で次の各号を満たすこと

- | | | |
|------------|------|---------|
| (1) 専門教育科目 | 5 科目 | 26 単位修得 |
| (2) 卒業試験 | | 合格 |

●歯学部進級及び卒業要件一覧表(講義及び実習)(平成26年度以前入学者及び平成27年度編入学者に適用)

1. 2年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと

- | | | |
|--------------|---------|-----------|
| (1) 教養基礎科目 | 7 科目 | 14 単位修得 |
| (2) 歯科基礎科学科目 | 12 科目 | 22 単位修得 |
| (3) 外国語科目 | 8 科目 | 8 単位修得 |
| (4) 健康総合科学科目 | 2 科目 | 2 単位修得 |
| (5) 歯科学概論 | 1 科目 | 2 単位修得 |
| 合計 | 30 科目以上 | 48 単位以上修得 |

2. 3年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと

- | | | |
|-------------------|-------|---------|
| (1) 専門教育科目 | 18 科目 | 37 単位修得 |
| (2) 1年生必修科目の未修得科目 | | 修得 |

3. 4年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと
専門教育科目

- | | |
|-------|---------|
| 21 科目 | 39 単位修得 |
|-------|---------|

4. 5年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと

- | | | |
|---------------------|-------|---------|
| (1) 専門教育科目 | 18 科目 | 34 単位修得 |
| (2) 臨床予備実習 | | 4 単位修得 |
| (3) 共用試験 (CBT・OSCE) | | 合格 |

5. 6年生への進級は次に掲げる要件を満たすこと

- | | | |
|-----------------------|------|---------|
| (1) 専門教育科目 | 6 科目 | 8 単位修得 |
| (2) 総合示説 | | 1 単位修得 |
| (3) 臨床実習・総合歯学・総合研修 | | 21 単位修得 |
| (4) 共用試験 (Post-CC PX) | | 合格 |

6. 卒業の要件

6年生で次の各号を満たすこと

- | | | |
|-----------------------|------|---------|
| (1) 専門教育科目 (頭頸部の基本構造) | 1 科目 | 2 単位修得 |
| (2) 総合示説 | | 1 単位修得 |
| (3) 臨床実習・総合歯学・総合研修 | | 23 単位修得 |
| (4) 卒業試験 | | 合格 |

●愛知学院大学の単位認定及び成績評価に関するガイドライン

(1) 目的

愛知学院大学の授業科目における単位認定及び成績評価の厳正な運用に資することを目的としガイドラインを定める。ただし、薬学部、歯学部の専門教育科目は、別に定める。

(2) 単位数と学修時間

授業担当者は、単位制度の趣旨に鑑み、次のとおり授業運営に努めなければならない。

- ① 履修学生が授業時間外に必要な学修等（授業外での準備学習及び復習等）に充分に取り組むよう授業の運営に努めなければならない。
- ② 授業時間外に必要な学修内容や時間については、シラバスに提示し、授業中には履修学生に適切な指示を与えなければならない。

③ 授業時間外に必要な学修等の標準的な時間数は、「愛知学院大学学則」第7条の定めるところによる。

●週1コマまたは半期1コマ当りの標準時間数

授業科目区分	単位	週1コマ当りの時間数		半期1コマ当りの時間数	
		授業時間	授業外時間	授業時間	授業外時間
講義	2単位	2時間	4時間	30時間	60時間
演習	1単位	2時間	1時間	30時間	15時間
	2単位	2時間	4時間	30時間	60時間
外国語・スポーツ	1単位	2時間	1時間	30時間	15時間
実験・実習	1単位	2時間	1時間	30時間	15時間

(3) 到達目標の設定

授業担当者は、ディプロマ・ポリシーやカリキュラムマップの到達目標との整合性に配慮しつつ、不断にこれを見直し、適性水準の到達目標の設定を心がける。

(4) 試験

試験は、「愛知学院大学試験に関する規程」に定めるほか、次のとおり取扱うものとする。

- ① 授業を実施した科目について、単位認定に必要な成績評価のために定期試験またはレポート試験を行うことを原則とする。ただし、授業の性質等により他の適切な成績評価方法に代えることができる。
- ② 定期試験やレポート試験のほか、授業期間内での小テスト、レポートなどの課題、または授業への参加度などを成績評価の一部として含める場合には、シラバスの評価方法・基準の欄に評価全体に対する割合を記載する。なお、すべての授業に出席することが原則であるので、出席に対する評価は行わない。

(5) 成績評価

授業科目の成績評価は、「愛知学院大学履修に関する規程」第6条に掲げる基準によるものとする。ただし、授業内容の性質により学部学科等において了承の上、ルーブリック等の評価基準において成績評価することができる。この場合、履修登録の前までに学生にその旨を提示しておかなければならない。

① 学則第9条に定める成績評価

評語	評価	ポイント	100点満点での得点範囲	評価基準
AA	秀	4	90点以上	科目内容を修得し、極めて優秀な成績を修めた者
A	優	3	89点から80	科目内容を修得し、優れた成績を修めた者
B	良	2	79点から70	科目内容を修得し、良好な成績を修めた者
C	可	1	69点から60	科目内容を修得したと認められる者
D	不合格	0	59点から30点	科目内容を修得したとは認められない者
E	不合格	0	29点以下	科目内容を修得したとは認められず、修得には再度の履修が必要である者

② 学則以外に定める成績評価

評語	評価	ポイント	評価基準
認	認定	—	他機関の判定に基づき科目内容の修得を認定する
K	不合格	0	試験を受けていない者
S	不合格	0	科目開講回数のおよそ三分の一を超えて欠席し、失格となった者

- ③ GPA (Grade Point Average) 制度は、「愛知学院大学 GPA 制度に関する内規」の基準にそって運用するものとする。なお、GPA 制度の活用は、学生の学修意欲向上以外に特待生の選抜、履修指導、学修支援及びカリキュラムの改善等に使用する。

● GPA の総合評価

GPA	総合評価
4.000 ~ 3.400	秀
3.399 ~ 2.700	優
2.699 ~ 2.000	良
1.999 ~ 1.300	可
1.300 未満	注意

(6) 最上位評価のガイドライン

- ① AA 評価の取得者数は、原則として、履修登録者数の合計の 20%以下とする。ただし、必修科目、能力別クラス編成科目、演習科目、履修登録者数の少ない科目 (20 名以下)、学部学科等が指定する授業科目でこれによりがたい場合は適用除外する。
- ② 各授業科目等の成績評価の分布については、FD 活動の一環として、必要に応じて点検するものとする。

●愛知学院大学の単位認定及び成績評価に関するガイドライン (歯学部専門教育科目に適用)

(1) 目的

愛知学院大学歯学部専門教育科目における単位認定及び成績評価の厳正な運用に資することを目的としガイドラインを定める。

(2) 単位数と学修時間

授業担当者は、単位制度の趣旨に鑑み、次のとおり授業運営に努めなければならない。

- ① 履修学生が授業時間外に必要な学修等 (授業外での準備学習及び復習等) に充分に取り組むよう授業の運営に努めなければならない。
- ② 授業時間外に必要な学修については、シラバスに提示し、授業時間中に履修させることとする。
- ③ 授業時間外に必要な学修等の標準的な時間数は、「愛知学院大学学則」第 7 条の定めるところによる。

(3) 到達目標の設定

授業担当者は、ディプロマポリシーやカリキュラムマップの到達目標との整合性に配慮しつつ、不断にこれを見直し、適性水準の到達目標の設定を心がける。

(4) 試験

試験は、「愛知学院大学歯学部の試験に関する規程」に定めるほか、次のとおり取扱うものとする。

- ① 授業を実施した科目について、単位認定に必要な成績評価のために定期試験またはレポート試験を行うことを原則とする。ただし、授業の性質等により他の適切な成績評価方法に代えることができる。
- ② 定期試験やレポート試験のほか、授業期間内での小テスト、レポートなどの課題、または授業への参加度などを成績評価の一部として含める場合には、シラバスの評価方法・基準の欄に評価全体に対する割合を記載する。なお、すべての授業に出席することが原則であるので、出席に対する評価は行わない。

(5) 成績評価

授業科目の成績評価は、「愛知学院大学歯学部の履修等に関する規程」に掲げる基準によるものとする。ただし、授業内容の性質により、ルーブリック等の評価基準において成績評価することができる。この場合、履修登録の前までに学生にその旨を提示しておかなければならない。

① 学則第9条に定める成績評価

評語	評価	ポイント	100点満点での 得点範囲	評価基準
AA	秀	4	90点以上	科目内容を修得し、極めて優秀な成績を修めた者
A	優	3	89点から80点	科目内容を修得し、優れた成績を修めた者
B	良	2	79点から70点	科目内容を修得し、良好な成績を修めた者
C	可	1	69点から60点	科目内容を修得したと認められる者
D	不合格	0	59点以下	科目内容を修得したとは認められない者

② 学則以外に定める成績評価

評語	評価	ポイント	評価基準
認	認定	—	他機関の判定に基づき科目内容の修得を認定する
K	不合格	0	試験を受けていない者
S	不合格	0	科目開講回数の既定の出席回数が足りずに失格となった者

③ GPA (Grade Point Average) 制度は、「愛知学院大学 GPA 制度に関する内規」の基準にそって運用するものとする。なお、GPA 制度の活用は、学生の学修意欲向上以外に特待生の選抜、履修指導、学修支援及びカリキュラムの改善等に使用する。

● GPA の総合評価

GPA	総合評価
4.000 ~ 3.400	秀
3.399 ~ 2.700	優
2.699 ~ 2.000	良
1.999 ~ 1.300	可
1.300 未満	注意

(6) 評価基準のガイドライン

歯学部の教育課程は構成が体系的であり、各学年ごとに開講されている全ての授業科目を当該学年在学中に履修し、全ての科目の試験に合格することが進級要件となっている。そのため、各講義科目では知識とその応用を査定した上で成績評価を行っている。実習科目では技能、態度も評価対象とする。

知識と応用に関する査定手段として、講義科目では小テストや筆記試験、実習科目では実技試験や口頭試問、ルーブリック、ポートフォリオにて評価を行っている。

また、すべての授業に出席することが原則のため、出席に対する評価を加味せず、査定結果を成績評価とする。

IV 試験

◆試験の種類

歯学部の試験の種類には、「定期試験」「共用試験」「総合示説試験」「総合歯学試験」「卒業試験」「追試験」「インフルエンザ等感染症による追試験」「再試験」があり、各試験については、規定 P.98 ~ の「愛知学院大学歯学部の試験に関する規程」を参照してください。上記以外に、担当教員によっては、特別に試験を行いますので注意してください。

□成績の評価

講義及び実習の評価は、正規の試験の成績だけでなく、日常行われる小テスト、レポート、製作品、学習態度を加味して決められます。

成績の評語（評価）は次のとおりです。

AA (秀) …100 ~ 90点 A (優) …89 ~ 80点 B (良) …79 ~ 70点 C (可) …69 ~ 60点
D (不合格) …59点以下